

「市長と語ろう未来の太宰府・ふれあい懇談会」(会議録)

行政区 ひまわり台区

日 時 平成 22 年 2 月 2 日(火) 19:00 ~ 20:26

場 所 ひまわり台公民館

出席者 (市 民) 22 人
(執行部) 16 人

井上市長、平島副市長、關教育長、木村総務部長、
三笠協働のまち推進担当部長、松田市民生活部長、
松永健康福祉部長、新納建設経済部長、宮原上下水
道部長併会計管理者、山田教育部長、松島議会事務
局長

(事務局) 今泉経営企画課長、齋藤広聴広報係長、高原主任主
査、諫山協働のまち推進課長、藤田地域コミュニテ
ィ推進係長

会議内容 (進行：今泉経営企画課長)

- 1 開会あいさつ(経営企画課長) 19:00 ~
- 2 区自治会長あいさつ(区自治会長) 19:02 ~
- 3 市長あいさつ(市長) 19:03 ~
- 4 市職員自己紹介(経営企画課長) 19:08 ~
- 5 「協働のまちづくり」について(協働のまち推進担当部長) 19:10 ~
- 6 「懇談」質疑・意見交換(経営企画課長) 19:25 ~
(別紙)
- 7 閉会あいさつ(副市長) 20:24 ~ 20:26

	発言の主旨	回答
意見 1	<p>まほろば号運行の改定について。平成 16 年頃、まほろば号で国立博物館に通っていた頃は 30 分ほどで行くことが出来、市役所に行くにも便利であった。いつの間にか、都府楼を中心に循環するようになって利用者側から言うと、非常に不効率となった。乗換で太宰府に行くのに、50 分から 1 時間ほどかかる。また乗継がうまくいっておらず、30 分以上待たされることがある。運行管理の面からいうと効率的というのは解かるが、ひまわり台を通るバスは、ガラガラなことがありよっぽど効率が悪い。</p>	<p>(市長)</p> <p>まほろば号を導入したときの精神は、「市役所まで行くのが不便」ということから開設しました。改正の理由は、交通渋滞に巻き込まれると、遅れを取り戻すことが出来ない状態が続いていました。このため、乗継制度に変更し、時間的な遅滞はなくなりましたが、高齢者、弱者に不便との声があり、平成 21 年 4 月にダイヤ改正を行い、朝の時間帯などに直接行くことが出来る便を増やしました。また、携帯メールの中でバスの位置が分かるシステムを行っています。平成 22 年度からは、西鉄都府楼駅前には大きな電光表示板で市民の方が分かるようなシステムを導入します。また今後も改善に改善を加えていきたいと思います。</p>
意見 2	<p>公園の草刈に契約するときは、自治会と打ち合わせしてほしい。公園の高木については年 1 回、低木については、年 1 回で時期の指定はなく、業者まかせと聞いた。北公園について、業者に確認したら 4 月～5 月に草刈をしたとのことであったが、梅雨明け 7 月ぐらいになってまた草が生い茂ったため、役員のボランティアで草刈を行った。業者が決まれば、時期について地元と打ち合わせを行い、効率的な時期に行ってほしい。</p>	<p>(市長)</p> <p>自治会の中で草刈をしている所も数多くあります。適切に行うためには、業者任せではなく、地元との打ち合わせを行い、年間を通じ効率的な時期を勘案しながら行い、また地元との打ち合わせを行いたいと思います。ご指摘のとおりと思います。</p>
	<p>バス通りのケヤキに 3～4cm の虫が付いていた。消毒された時期について、今年、虫が成長してしまった後で消毒された。虫にさされ、通院した子ども</p>	<p>(市長)</p> <p>団地内については、緑を多く残していきたいと思いますが、街路樹の消毒についても草刈と同様に考えます。時期</p>

	<p>もいる。消毒に時期についてもまず、地元と相談して、現地確認などの打ち合わせをしてほしい。</p>	<p>については、適切な時期に対応していきたいと思います。</p>
	<p>緑地帯のカシの木が大きくなりすぎて、日照が悪い家が2軒ほどある。陳情書を提出する予定である。検討してほしい。予算があるときに行ってほしい。</p>	<p>(市長) 職員で切れるのか地元の区役で行うのか、有志ボランティアで行うのか、どの程度伐採したらいいのかについては、総合的な判断が必要だろうと思います。 unnecessary 樹木は伐採する必要があると思います。ひまわり台は比較的高齢化率の低い地域ですので、清掃活動なお自治会でできることはしていただいたら助かります。手に負えないことを行政が行っていききたいと思います。</p>
意見4	<p>街路樹の剪定について、去年の業者は良かったが、一昨年の業者は作業に日数がかかり、剪定も充分に行われなかった。入札でしているのかどうか知らないが、適切な業者を選定してほしい。</p>	<p>(市長) 樹木を高くするのか低くするのかなどどのように育てるかを考える必要があると思います。長いスパンで見た「通り」毎に考えて行くが必要と思います。</p>
	<p>街路木が大きくなり、根が下水管を破ったりする。業者にその旨伝えましたがしてもらえなかった。適切な業者を選定してほしい。</p>	<p>(市長) 市役所でも根が大きくなりすぎて、踏くことがあり、根切りをしました。樹木によっては必要な措置と思います。</p>
意見5	<p>大野城市(つつじヶ丘6公園)と太宰府市の境界間に、昨年大野城市が高いフェンスを設置し、とても印象が悪い。太宰府市は知っているのか。</p>	<p>(市長) どのぐらいのフェンスなのか確認したいと思います。大野城市にも他意はないと思います。</p>
意見6	<p>業者が街路樹の剪定などを行ったあと写真を撮影している。市は、その写真だけで検査をしているように思われる。直接現場を見に来ることが大事で、税金を使ってやっているのに杜撰なことが多い。業者まかせは良くない。以前朱雀でカーブミラーの新設工事が行われたときに、カーブミラーの見え方</p>	<p>(市長) 基本的に点検は致しております。写真は記録のためで、竣工検査は必ず検査として行います。杜撰なことはしておりません。 (建設経済部) 基本的には必ず現場の検査を行っております。その後、検査調書を作成して</p>

	<p>が合っていなかったので、知人が市役所に報せに行ったら「いちいちそんなことを言いにくるな」「業者に任せている」と言われ押し問答になったとのことであった。</p>	<p>おります。</p>
意見 7	<p>大野城市の行政サービスが話題になっている。高齢化すると手続きにも危機感を感じる。ワンストップサービスなど、良い所は真似をしてほしい。</p>	<p>(市長) 大野城市は、ご指摘のとおりサービスが行き届いています。太宰府市も土曜開庁を試行から昨年の10月から本格実施に移行しました。ワンストップサービスも検討しており、平成23年度から実施の方向で見当しています。皆さんに納得していただける形で実施します。</p> <p>(総務部長) 証明書の発行について、土曜開庁を実施しました。ワンストップサービスについても、証明書を取りにこられた方とそれ以外に時間を要する方と仕分けして受けつけできるように電算システムなども変更しよう平成23年1月実施を目指してプロジェクトチームで検討しています。</p>
意見 8	<p>大野城市は総合体育館もあるし、コミュニティ施設もある。太宰府市も総合体育館が無理ならコミュニティ施設でもいいので、スポーツできる施設がほしい。病気の予防につながる。</p>	<p>(市長) 体育センターによく出かけますが、今のような要望を耳にします。財政状況も好転していますので、太宰府市の身の丈にあった体育施設のための調査費を平成22年度50万円計上しています。このごろも体育協会を通じて陳情がなされました。その中にも見病の考えかたがありました。筑紫地区が将来合併しても、太宰府エリアの方が使用でき、憩える場が必要と思います。現在体育センターが老朽化しております。場所などは未定ですが、広く意見を聞きな</p>

		<p>から検討したいと思います。</p> <p>【画面説明】</p> <p>財政状況、市債残高、史跡地の整備など</p>
--	--	---